

ここ数年、大学新卒者の採用面接をしていると、女子学生のほうが将来のビジョンを持った元気な子が増えてきている傾向があります。特に結婚・出産後もキャリアを積めるチャンスや制度はあるのかという質問が出てきます。一方、平凡でもいいから幸せな家庭生活を送りたいという男子生徒が増えてきております。

「情けない」という感想が出るかもしれませんが、見方を変えると、より女性が一人の人間としての可能性に価値を求め、男性が家庭における存在感を大事にしたいという考え方が生まれてきたのではないかと思います。いつの時代でも表現や第一優先をどこにするかは違っても、これは誰もが心の底に持っている思いではないでしょうか。

これからは共働きでありながらも、もっと出産、育児、介護等余裕をもって出来るようになりたいものです。

それを実現していくために企業や行政における役割は、社内で仕事の分担をしやすくし、家庭事情に合わせた働き方が出来るようにすることや、保育所・学童保育などの増設、ベビーシッターの補助等、ソフトとハード面から働きやすい環境を提供することではないかと思います。一家庭内での問題にしておくのではなく、隣近所を含め、地域、企業、行政みんなで助け合っていくことがより豊かな社会を作っていくことになると思います。



株式会社ハイビックス
代表取締役社長

たかい じゅんこ
高井 順子さん

女性に向けて
一言

女性であることのメリット・デメリット楽しく両方活かしましょう！

株式会社ハイビックスは、 平成25年に「岐阜県子育て支援エクセレント企業」に認定されました！

岐阜県では、従業員の仕事と子育ての両立支援に取り組む中小企業等を「岐阜県子育て支援企業」として登録する制度を実施しています。さらに、登録企業（約1,450社）の中から、優良な取り組みや他社の模範となる独自の取り組みを実施する企業について、「岐阜県子育て支援エクセレント企業」として認定しています。

現在、県内で27社が認定されており、瑞穂市では株式会社ハイビックスが認定を受けています。

この記事についてのご意見・ご感想をお待ちしています。

企画財政課

電話：058-327-4128

FAX：058-327-4103

メール：kikaku@city.mizuho.lg.jp



瑞穂市マスコットキャラクターかきりん